

# 二宮町商工会 景気動向調査

令和2年4月～6月期

二宮町商工会

所在地: 中郡二宮町二宮1156-4

電話: 0463-71-1082

協力: 中南信用金庫 経営情報センター

総

合

回答企業 31社

## ～業況判断D. I. は△58.1と後退！～

今期  
の実績

二宮町内における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D. I. は、△58.1(前期比△24.8)となりました。各D. I. の内容は以下のとおりです。

売上額は△51.6(前期比△16.1)、収益についても△54.8(同△12.9)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は3.3(同△13.9)と上昇感が残り、販売価格は△9.7(同±0.0)と停滞しています。設備投資実施企業の割合は6.5%(同△6.8)。なお、設備の状況は△3.2(同+0.1)と、卸・小売業で不足感がみられ、人手過不足は6.7(同+16.7)と、卸・小売業で不足感がみられます。






## ～予想業況判断D. I. は△43.3の見通し！～

来期  
の見通し






来期の業況判断D. I. は、△43.3(今期比+14.8)となりました。各予想D. I. の内容は以下のとおりです。

来期の業況判断D. I. は、製造業を除き今期よりやや回復する見通しとなっています。売上額は△32.3(今期比+19.3)、収益も△25.8(同+29.0)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなりました。

## 【業種別天気図】(今期分)

| 総合  | 製造業   | 卸・小売業   | サービス業  | 建設業   |
|---|---|---|--|---|
|  |  |  |  |  |
| ↓   | ↓   | ↓   | ↓  | ↓   |

## 【業種別天気図】(来期分)

|   |   |   |  |   |
|---|---|---|--|---|
|  |  |  |  |  |
|---|---|---|--|---|

好調 ←



→ 低調

| 製 造 業     |   | 業況判断D. I.<br>△80.0 | 予想業況判断D. I.<br>△80.0 | 回答企業10社 |
|-----------|---|--------------------|----------------------|---------|
| 今期の実績     | ～業況判断D. I. は△80.0(前期比△20.0)と後退！～<br>各D. I. は、売上額は△60.0(前期比+10.0)と厳しさが続き、収益については△80.0(同△20.0)と低下しています。原材料・仕入価格は△11.1(同△11.1)と低下し、販売価格については△10.0(同±0.0)と停滞する結果となっています。人手過不足は22.2(同+11.1)と過剰を示し、前期比残業時間は△55.6(同△11.2)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は10.0%(同△10.0)となっています。      |                    |                      |         |
| 来期の見通し    | ～予想業況判断D. I. は△80.0(今期比±0.0)の見通し！～<br>予想D. I. は、売上額△60.0(今期比±0.0)、収益についても△60.0(同+20.0)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は0.0(同+11.1)と上昇する見通しとなるなか、販売価格については△10.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は10.0%(同±0.0)です。  |                    |                      |         |
| 卸 ・ 小 売 業 |   | 業況判断D. I.<br>△66.7 | 予想業況判断D. I.<br>△44.4 | 回答企業9社  |
| 今期の実績     | ～業況判断D. I. は△66.7(前期比△22.3)と後退！～<br>各D. I. は、売上額△66.7(前期比△33.4)、収益についても△66.7(同△22.3)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は△11.1(同△33.3)とマイナスに転じ、販売価格については0.0(同+11.1)と回復する結果となっています。人手過不足は△22.2(同△11.1)と不足を示し、前期比残業時間は△22.2(同△33.3)と減少を示しています。設備の状況は△11.1(同△11.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。     |                    |                      |         |
| 来期の見通し    | ～予想業況判断D. I. は△44.4(今期比+22.3)の見通し！～<br>予想D. I. は、売上額△33.3(前期比+33.4)、収益についても△22.2(同+44.5)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は11.1(同+22.2)とプラスに転じる見通しのなか、販売価格についても11.1(同+11.1)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。  |                    |                      |         |
| サ ー ビ ス 業 |   | 業況判断D. I.<br>△14.3 | 予想業況判断D. I.<br>16.7  | 回答企業7社  |
| 今期の実績     | ～業況判断D. I. は△14.3(前期比+2.4)と厳しさが続く！～<br>各D. I. は、売上額は0.0(前期比+42.9)、収益についても0.0(同+42.9)と、ともに回復する結果となっています。原材料・仕入価格は28.6(同±0.0)と上昇感が残り、販売価格については△14.3(同±0.0)と停滞する結果となっています。人手過不足は0.0(同+28.6)と適正を示すなか、前期比残業時間は△28.6(同△14.3)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同+14.3)と適正を示し、設備投資実施企業割合は14.3%(同△14.3)となっています。 |                    |                      |         |
| 来期の見通し    | ～予想業況判断D. I. は16.7(今期比+31.0)の見通し！～<br>予想D. I. は、売上額は0.0(今期比±0.0)、収益についても0.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。原材料・仕入価格は14.3(同△14.3)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については△14.3(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同△14.3)です。  |                    |                      |         |
| 建 設 業     |   | 業況判断D. I.<br>△60.0 | 予想業況判断D. I.<br>△40.0 | 回答企業5社  |
| 今期の実績     | ～業況判断D. I. は△60.0(前期比△80.0)と大幅に後退！～<br>各D. I. は、売上額△80.0(前期比△120.0)、収益についても△60.0(同△60.0)と、ともに大幅に低下しています。原材料・仕入価格は20.0(同±0.0)と上昇感が残るなか、販売価格については△20.0(同△20.0)と低下する結果となっています。人手過不足は40.0(同+60.0)と過剰を示し、前期比残業時間は△80.0(同△80.0)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。 |                    |                      |         |
| 来期の見通し    | ～予想業況判断D. I. は△40.0(今期比+20.0)の見通し！～<br>予想D. I. は、売上額△20.0(今期比+60.0)とマイナス域に留まる見通しとなるなか、収益については0.0(同+60.0)と回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は40.0(同+20.0)と上昇する見通しとなるなか、販売価格については△20.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。  |                    |                      |         |